

■ 実施内容

～もっと知ろう・関川のこと～

直江津小学校4年生と一緒に関川のことについて学びました！

日時：平成29年6月27日（火）14:00～15:30

場所：直江津小学校3階教室

プログラム：○関川ってどんな川？～川のはたらき・なりたち、水の使われ方～（50分）

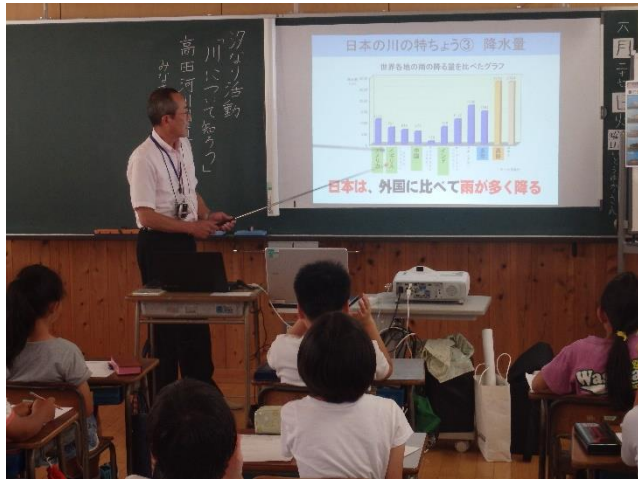
○関川を守り、地域を守る（映像10分） ○質問タイム（30分）

参加者：直江津小学校（4年生生徒25名、先生3名）、高田河川国道事務所職員（2名）

概要：・関川のなりたちやはたらき、上水道や工業用水などの利水、生息する生きものなどの環境について学習しました。また、学校にほど近い荒川橋周辺の護岸に描かれている壁画の歴史について学ぶとともに、過去の水害や水害発生メカニズム、水害に対する河川整備について学習しました。

・生徒の皆さんは、関川の水がさまざまなことに利用されていること、また多くの種類の魚や植物、生物が生息していることに驚いた様子でした。

■ 講座の様子



学習の様子



関川の話に熱心に耳を傾ける生徒たち



パネルを熱心に見る生徒たち



先生も関川の生物等に興味津々

講座の様子



生徒からの質問タイムの様子



生徒からは活発な質問がたくさん①



生徒からは活発な質問がたくさん②



生徒からは活発な質問がたくさん③

生徒たちからの質問の一例

Q1 下流、中流、上流の川の幅は同じなの？

A1 川に集まる水の量が違うので、下流から上流へ行くほど狭くなります。

Q2 関川の水は浄水場にはいつているの？

A2 正善寺川の水などが浄水場に取り入れられて飲み水になっています。

Q3 川の水が濁っているのはなぜ？

A3 細かい粒の土が浮遊するので濁っています。

この他にも多くの質問や意見があり、関川の自然や整備等に対する興味関心が高いことがわかりました。

「出前講座」は、北陸地方整備局（高田河川国道事務所）の事業や施策を知っていただくとともに、みなさんのご意見や声を聞かせていただく場として実施しています。職員の知識や経験を活かして、みなさんが持っている様々な興味・疑問などにわかりやすくお答えできるよう取り組んでいます。